

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリスキッズぐらす		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年間のテーマに沿って活動内容を決めているので、飽きずに通所できている。	活動内容を幅広く提供できるように、月毎のテーマに沿って変化を付けている。	子供たちの興味関心の幅を広げられるような活動を研鑽していきたい。
2	個々の課題に沿って個別化した課題選定をしている。	段階やニーズ、課題に合わせてスモールステップでの教具の選定をしている。内容に関しては支援者側の見立てに合わせて本人の興味、保護者のニーズも反映させている。	日々の振り返りで、結果だけでなく、ヒヤリハットの共有をしている。専門性を高めて提供できるように研修等を積極的に受けていきたい。
3	安心して通所できるよう、保護者のとの対話を大切にしている。	利用毎のフィードバックに合わせ、必要に応じてはラインや電話等で情報のやり取りをしている。月毎の様子を写真で残し保護者が自由に閲覧できるようにしている。	見学は随時受け付けているが、参観日、親子通所等も検討していきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の専門性、スキルに差があること	新規採用職員への育成プログラムが途上であり、標準化された質の高い支援を安定して提供するための体制づくりに時間を要している。	OJTの強化に加え、法人内研修や外部専門研修の受講機会を増やし、職員の資質向上を組織的にバックアップする。また、ヒヤリハット等の情報共有を徹底し、経験に左右されない安全な支援体制を構築する。
2	地域との関わる機会がない事。	事業所内での支援活動を優先していることもあり、併設されている自社保育園児との交流は行えているものの、地域に開かれた運営までには至っていない。	限られた時間内ではあるが、地域行事への積極的な参加を検討したい。また、自社保育園との交流頻度もさらに高めていく。
3	家族支援・交流機会、避難訓練等の実施状況の周知が十分ではない。	家庭により支援の必要性が異なることや、訓練は全クラス対象であっても利用曜日によって実施の有無が生じるため、全体への周知が難しい側面がある。	定期的な見学日を設けるほか、訓練の実施報告についても、すべての保護者へ確実に行き渡るよう周知方法を工夫していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クオリスキッズぶらす

公表日 2026年4月30日

利用児童数

18名

回収数

13名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1	0	4		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	0	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	12	1	0	0	・活動室のひびき音が強い	集中しやすいよう、あえて装飾を控えた環境設定を行っております。活動内容や利用人数によっては音が反響しやすくなる場合もございますが、音に敏感なお子様にはその都度、適切な配慮と対応を行ってまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	3	0	4	・併設されている保育園と関わる機会があるようですが他の子どもとの活動は時間も少ないので特に希望しません	併設する保育園との交流機会を設けております。活動内容やねらいに基づき、多人数での活動が効果的であると判断した際に、適切な交流日を設定し実施しております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	2	2	・研修会はありませんが、アドバイスはいただけてます	日々の送り迎え等の際、その都度のお悩みに対して可能な限り丁寧にお答えしております。また、必要に応じて相談室にて個別にじっくりとお話を伺う時間を設けるなど、柔軟に対応してまいります。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	12	1	0	0	・送迎がない為、話す機会がなかなかない	併設園を併行利用されているお子様については、必要に応じて電話やメール等を用い、園と緊密に連携して情報共有を行っております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	5	3	・兄弟はいないのできょうだい支援はわかりません ・親子デーのような日をつくり希望者だけでいいので利用日に保護者や兄弟が参加しても良いのではと思います。	定期的な見学日を設けております。今後は保護者の皆様やご兄弟も参加できる親子イベント等の実施に向け、前向きに検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	2	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	2	0	5	・毎月入り口に写真が掲示されるのを楽しみにしています	日々のお子様のいろいろな表情をお届けできればと思っています。楽しみにしていただけると嬉しいです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	2	0	3	・マニュアルは説明されていますが訓練実施については不明です。	避難訓練等は利用曜日によって実施のタイミングが限られますが、訓練の実施状況や内容をすべての保護者様へ確実にお伝えできるよう、周知方法を工夫してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	0	0	5		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1	0	3		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12	1	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	2	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	・いつもありがとうございます ・週1回の通所で毎日通っている幼稚園の先生よりよく見てくれています。親も子ども話をしっかりと聞いてくれます。	ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	クオリスキッズがらす				公表日	2026年4月30日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	活動に合わせて配置を変えながら取り組んでいる。	あえて、何も置かない環境にしているが、慣れるまでに少し時間がかかる場合がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	活動の内容に合わせて利用人数を変えているが、定員数は適切である。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	全体へのスケジュール提示をしており、それとは別に、個別でのスケジュール提示をしている。エレベーターを完備しており、対応は可能である。	見通しが良い分、走ることもできる。静かに遊びたい時等は環境の確保も必要。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清潔は維持している。子供が手に振れてよいものだけを出しており、手に取りやすい高さで管理している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	適宜パーティションや相談室を利用して対応している。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	朝礼、クラス毎の振り返りを実施している。アセスメント会議は全員で実施している。年度末には、年間の活動テーマの振り返り、次年度へ向けた活動テーマを決めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	評価実施後はスタッフ間で情報共有している。	できる事は早急に対応している。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	子供の対応にあわせて、スタッフの業務も打ち合わせて確認している。また進捗の共有可視化できるところはしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	現在、第三者評価は実施していない。しかし親会社の内部監査室による業務プロセスの評価等は実施している。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	法人内研修の機会が確保されている。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	株式会社クオリスのホームページに公表している。	支援の質を高められるよう、今後もブラッシュアップしていきたい。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	保護者には支援のご要望等を紙面に記入をお願いしている。保護者のニーズとアセスメントシートを活用しながらアセスメント会議を実施したうえで、個別支援計画を作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	全員参加で、アセスメント会議を行っている。その際、振り返りを実施しつつ事例検討等も行っている。	専門性と、個人スキルに差がある為、研鑽の必要がある。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	作成後は必ずスタッフ間で回覧し、常に意識できるよう業務日誌にも反映させている。	もう少しこまめな見直し、変更ができると良いと考えている。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	年1回、モニタリング時期にアセスメントシートを記入している。日々の行動観察においては、支援日誌を充実させている。	記録の内容の偏りがないように、定期的な見直し等が必要。

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	アセスメント会議の際には必ず、本人支援、家族支援移行支援も踏まえて話し合うようにしている。	他の事業所や関係機関との連携は広がっていない。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	年間のテーマに沿った活動案会議を実施している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	子供の反応に合わせて、内容を変えている。またクラスの段階やニーズに合わせてねらいを定めて実施している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	実施状況を記録に残し、それぞれの段階やニーズに合わせて支援計画を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝礼で、業務日誌、支援計画で役割を確認している。また、その都度気になる事、支援方針等は確認し、記録に残している。	当事者意識、連携への意識の差がある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	利用毎に振り返りを実施し、共有内容を記録へも反映させている。	専門性をもって視点でのやりとりが難しい事がある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	利用毎の支援記録の記入。記録の内容に関しても振り返りで話している。また書き方についてもベースを定めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	利用毎に支援計画に関しても振り返りを行い記録に残している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	記録や指導員の意見を聞き、児童発達支援管理責任者が対応している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	随時見学、電話対応等情報共有を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併行通園先や地域の関係機関からの見学を積極的に受け入れている。担当者間での支援内容についてのやりとりも電話対応も含め対応している。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	就学支援シート等の作成等、必要に応じて対応を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	67%	33%	適宜連絡を取り合っている。	やり取りがあった時には助言をいただいているが、機会が少ない。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	併設保育園の児童とは不定期ではあるが、交流しながら活動をする事がある。	定期的な交流の機会を設けていきたい。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	フィードバックの際には最近の様子等も伺うようにしている。また、課題を変える時等は説明をするように心がけている。	面談でしっかり話しているが、あまり話ができない方もいるので、日ごろの関わり方も考えていきたい。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%		不定期でしか実施できていない。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	見学、契約時に必ずお伝えしている。	説明後の間が空いてしまっている保護者にも分かりやすい方法で掲示、もしくはご報告するなど対応を検討していく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	アセスメントシートに希望を記入してもらい、ご希望を反映させた計画を作成し面談時に確認するようにしている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	読み合わせ、説明後、同意を得てサインをしていただいている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	適宜、電話対応も踏まえ行っている。	保護者が、相談しやすい関係性、環境を整えていく。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	数は少ないが実施している。	定期的の実施できるよう検討していく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	相談内容に合わせて速やかに対応している。職員間での情報共有も必要に応じて実施している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	年間プログラムの配布、活動の写真の掲示。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	適宜、個人情報の扱い方を周知統一している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	予定表だけでなく、必要に応じて書面でお知らせを出したり電話、メールでも対応を行っている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	保護者へはご契約時にご説明させていただいている。また、定期的に避難訓練も実施している。	訓練の対象クラスが限定的になるので、全体への周知を工夫していく。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	併設している保育園と一緒に地震、火災、不審者等想定を変えながら訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	通所開始前に、聞き取り、緊急時の名簿にも記載をお願いしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	食事提供はしていないが、適宜対応できるように把握はしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画に基づいて訓練、研修を実施している。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	ご契約時にご説明させていただいている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットは必ず回覧し、朝礼等で確認、共有している。	事例検討を行い安全に努めていく。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	定期的な研修の実施。また、風通しの良い環境づくりを行っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	重要事項説明書を元にご契約時に説明を行っている。個別支援計画に記載している。		